

古庄(八学)ユニバ初出場

スピード3000 八戸市長に健闘誓う

小林眞市長(左)にユニバーシアード出場を報告する古庄亜衣(23日、八戸市庁)



第28回ユニバーシアード冬季競技大会(29〜2月8日・カザフスタン)のスピードスケート競技に、八戸学院大の古庄亜衣(21)―3年―が出場する。北海道出身で、強豪・駒

権大会、ジャパンカップスピードスケート競技会第1戦などで好成績を残し、選出された。初の国際大会で、種目は得意の3000mだ。23日は八戸市庁に小林眞市長を訪ね、出場を報告。「大会になると緊張することが多いが、結果にとらわれることなく、自分の滑りに集中したい」と健闘を誓った。自身も現役時代に国際大会で活躍した船場亜希監督―旧姓・成田―も「日本代表になることが八戸の子どもたちの夢につながる。楽しみながらも、出るからには上を狙ってほしい」と期待した。

ユニバーシアードを巡っては、同日までにアイスホッケーの代表も発表された。青森県関係では、男子がGKの古川駿(工大一高―東洋大)と沼田智也(同―関大)、FW松本昂大(北稜中出、明大)が名を連ね、女子でDF笹野文香(八戸高―日大、SEIBUプリンススラビッツ)が選ばれた。(田沢奈々)